

2025（令和7）年度 財務情報の公開について

決 算 に つ い て

貸 借 対 照 表

事業活動収支計算書

資金収支計算書

活動区分資金収支計算書

注 記 事 項

附 属 明 細 書

財 産 目 録

監 査 報 告 書



学校法人 活水学院

2025(令和 7)年度決算について

学校法人会計基準では、会計年度の終了時に、財務状態を表す「貸借対照表」、経営状況を表す「事業活動収支計算書」及び資金の動きを表す「資金収支計算書」、「活動区分資金収支計算書」を作成することが義務づけられています。

以下に、本年度決算の概要を報告いたします。

1. 貸借対照表

資産総額は 81 億 8,970 万円、負債総額は 13 億 3,580 万円、純資産額は 68 億 5,389 万円となっています。

前年度と比較すると資産総額は 5 億 4,352 万円の減少となり、負債総額も 5,244 万円の減少となりました。資産総額には、利用価値が無くなった図書の除却、建物等の減価償却、備品の耐用年数経過による除却等、資産減少分も含まれています。

純資産額(総資産額—総負債額)は、前年度末と比較すると 4 億 9,108 万円の減少となり、総資産額に占める割合は 83.7%(対前年比-0.4)となっています。

2. 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は企業会計の損益計算書のように、学校法人の 1 年間の経営状況を明らかにするもので、教育活動収支差額、経常収支差額、特別収支差額といった学校の諸活動の収支差額を段階的に把握しやすい様式となっています。

本業の教育活動の収支状況を見る「教育活動収支差額」は 4 億 1,424 万円の支出超過、財務活動による収支状況を見る「教育活動外収支差額」は 223 万円の支出超過、経常的な収支バランスを見る「経常収支差額」は 4 億 1,647 万円の支出超過となりました。

本年度は、私立学校法改正に伴い賞与引当金特別繰入額 2,565 万円を特別収支の支出の部に計上したことにより、特別収支差額は 7,460 万円の支出超過となりました。

以上の結果、毎年度の収支バランスを見る「基本金組入前当年度収支差額」は 4 億 9,108 万円の支出超過となりました。長期的な収支バランスを見る「当年度収支差額」は 5 億 3,703 万円の支出超過となりました。事業活動収入の合計は 20 億 1,841 万円、事業活動支出の合計は 25 億 949 万円となりました。

3. 資金収支計算書

資金収支計算書は学校法人の諸活動に対応するすべての収入と支出の内容、支払資金(現金・預貯金)の収支の顛末を明らかにしたものです。資金の動きのすべてが計算の対象となりますから、借入金収入、前受金収入も含まれ、施設・設備関係支出には資産の取得額が計上されます。

資金収入の総額は、学生生徒等納付金収入、補助金収入、借入金収入など、その他法人に帰属する収入及び前年度繰越支払資金も含め、29 億 3,639 万円となっています。また、資金支出は、教職員の人件費、教育・研究活動、法人運営に必要な諸経費、施設・設備費のほか、借入金の返済なども含まれ、合計 27 億 3,812 万円、この結果、翌年度へ繰り越す支払資金は、1 億 9,826 万円となりました。

4. 活動区分資金収支計算書

この計算書は、資金収支計算書を組み替えたもので、企業会計におけるキャッシュフロー計算書に相当するものです。学校の活動ごとの収支差額を把握します。

本業の「教育活動資金収支差額」は2億1,662万円の支出超過、投資活動を示す「施設整備等活動資金収支差額」は6,950万円の支出超過、財務活動を示す「その他の活動資金収支差額」は2,803万円の支出超過でした。

その結果、資金収支計算書と同様、今年度の支払資金の減少額は3億1,415万円となり、翌年度繰越支払資金は1億9,826万円となりました。

貸借対照表

令和 8年 3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	(7,952,576,219)	(8,171,531,091)	(△ 218,954,872)
有形固定資産	< 7,815,335,619 >	< 7,614,146,310 >	< 201,189,309 >
土地	1,957,920,084	1,920,804,375	37,115,709
建物	4,392,005,027	4,197,250,556	194,754,471
構築物	21,427,160	30,297,754	△ 8,870,594
教育研究用機器備品	103,689,027	123,963,881	△ 20,274,854
管理用機器備品	7,739,930	9,176,591	△ 1,436,661
図書	1,330,796,790	1,329,855,817	940,973
車両	1,757,601	1,917,336	△ 159,735
建設仮勘定	0	880,000	△ 880,000
特定資産	< 110,000,000 >	< 111,807,513 >	< △ 1,807,513 >
第3号基本金引当特定資産	110,000,000	111,807,513	△ 1,807,513
その他の固定資産	< 27,240,600 >	< 445,577,268 >	< △ 418,336,668 >
定期借地権	10,567,200	10,878,000	△ 310,800
施設利用権	8	600,007	△ 599,999
電話加入権	4,307,992	4,307,992	0
有価証券	5,000,000	5,000,000	0
収益事業元入金	0	415,390,219	△ 415,390,219
長期貸付金	7,177,500	9,229,600	△ 2,052,100
敷金・保証金	40,000	40,000	0
長期預け金	147,900	131,450	16,450
流動資産	(237,132,082)	(561,701,508)	(△ 324,569,426)
現金預金	198,262,813	512,422,598	△ 314,159,785
未収入金	29,592,847	29,270,645	322,202
短期貸付金	2,453,850	3,440,800	△ 986,950
仮払金	296,749	12,847,890	△ 12,551,141
貯蔵品	140,120	124,897	15,223
前払金	6,385,703	3,594,678	2,791,025
資産の部合計	8,189,708,301	8,733,232,599	△ 543,524,298

(単位 円)

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	(1,013,699,041)	(1,081,907,979)	(△ 68,208,938)
長期借入金	344,950,000	389,050,000	△ 44,100,000
長期未払金	5,059,076	10,075,561	△ 5,016,485
退職給与引当金	663,689,965	682,782,418	△ 19,092,453
流動負債	(322,110,685)	(306,342,810)	(15,767,875)
短期借入金	44,100,000	44,100,000	0
未払金	53,205,209	65,491,862	△ 12,286,653
前受金	174,197,500	169,215,400	4,982,100
預り金	27,307,976	27,535,548	△ 227,572
賞与引当金	23,300,000	0	23,300,000
負債の部合計	1,335,809,726	1,388,250,789	△ 52,441,063
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	(13,836,740,828)	(13,792,600,846)	(44,139,982)
第1号基本金	13,524,740,828	13,478,793,333	45,947,495
第3号基本金	110,000,000	111,807,513	△ 1,807,513
第4号基本金	202,000,000	202,000,000	0
繰越収支差額	(△6,982,842,253)	(△6,447,619,036)	(△ 535,223,217)
翌年度繰越収支差額	△6,982,842,253	△6,447,619,036	△ 535,223,217
純資産の部合計	6,853,898,575	7,344,981,810	△ 491,083,235
負債及び純資産の部合計	8,189,708,301	8,733,232,599	△ 543,524,298

事業活動収支計算書

令和 7年 4月 1日 から

令和 8年 3月31日 まで

(単位 円)

科 目		予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部 教育活動収支	学生生徒等納付金	(1, 229, 068, 209)	(1, 228, 088, 264)	(979, 945)
	授業料	751, 748, 458	751, 748, 458	0
	補助金による軽減額	△ 792, 000	△ 792, 000	0
	入学金	57, 950, 000	57, 950, 000	0
	実験実習料	66, 334, 825	66, 363, 525	△ 28, 700
	冷暖房費	1, 962, 000	1, 962, 000	0
	施設設備費	343, 774, 364	343, 591, 364	183, 000
	教材費	8, 090, 562	7, 264, 917	825, 645
	手数料	(13, 423, 300)	(14, 257, 800)	(△ 834, 500)
	入学検定料	12, 155, 500	13, 014, 000	△ 858, 500
	試験料	828, 000	702, 000	126, 000
	証明手数料	439, 800	541, 800	△ 102, 000
	寄付金	(56, 970, 000)	(58, 045, 283)	(△ 1, 075, 283)
	特別寄付金	54, 500, 000	54, 490, 612	9, 388
	一般寄付金	1, 370, 000	1, 368, 560	1, 440
	現物寄付	1, 100, 000	2, 186, 111	△ 1, 086, 111
	経常費等補助金	(460, 319, 412)	(490, 814, 189)	(△ 30, 494, 777)
	国庫補助金	311, 321, 000	311, 087, 700	233, 300
	地方公共団体補助金	148, 998, 412	179, 726, 489	△ 30, 728, 077
	付随事業収入	(41, 679, 210)	(42, 566, 370)	(△ 887, 160)
	補助活動収入	39, 966, 700	40, 818, 860	△ 852, 160
	受託事業収入	1, 048, 510	1, 048, 510	0
	講習会収入	664, 000	699, 000	△ 35, 000
	雑収入	(251, 274, 376)	(174, 826, 359)	(76, 448, 017)
	施設設備利用料	2, 950, 394	2, 767, 069	183, 325
	私立大学退職金財団交付金収入	140, 869, 131	140, 869, 131	0
	退職給与引当金戻入額	75, 471, 580	798, 018	74, 673, 562
	徴収不能引当金戻入額	0	35, 500	△ 35, 500
	廃品売却収入	36, 322	39, 622	△ 3, 300
	その他の雑収入	31, 946, 949	30, 317, 019	1, 629, 930
	教育活動収入計	2, 052, 734, 507	2, 008, 598, 265	44, 136, 242

(単位 円)

事業活動支出の部 教育活動収支	科 目	予 算	決 算	差 異
		(1, 450, 488, 780)	(1, 349, 820, 830)	(100, 667, 950)
	人件費			
	教員人件費	789, 106, 831	772, 328, 704	16, 778, 127
	職員人件費	413, 672, 871	412, 887, 085	785, 786
	役員報酬	1, 834, 873	1, 996, 421	△ 161, 548
	退職給与引当金繰入額	115, 168, 925	138, 659, 307	△ 23, 490, 382
	退職金	4, 130, 680	649, 313	3, 481, 367
	賞与引当金繰入額	126, 574, 600	23, 300, 000	103, 274, 600
	教育研究経費	(810, 987, 818)	(808, 449, 611)	(2, 538, 207)
	消耗品費	32, 831, 695	34, 869, 750	△ 2, 038, 055
	光熱水費	59, 696, 104	53, 657, 631	6, 038, 473
	旅費交通費	29, 208, 066	30, 294, 725	△ 1, 086, 659
	通信運搬費	9, 444, 040	9, 722, 327	△ 278, 287
	印刷製本費	6, 435, 263	6, 691, 110	△ 255, 847
	修繕費	11, 847, 938	12, 209, 074	△ 361, 136
	賃借料	20, 452, 107	20, 659, 618	△ 207, 511
	新聞雑誌費	15, 540, 203	17, 240, 736	△ 1, 700, 533
	諸会費	6, 434, 117	6, 449, 891	△ 15, 774
	会合費	879, 309	821, 445	57, 864
	奨学費	125, 039, 900	119, 804, 500	5, 235, 400
	修学支援事業奨学費	156, 357, 000	157, 123, 700	△ 766, 700
	雑品費	4, 855, 796	5, 343, 588	△ 487, 792
	課外活動費	1, 202, 150	1, 202, 150	0
	報酬委託手数料	121, 026, 699	123, 396, 739	△ 2, 370, 040
	実習費	14, 207, 492	11, 412, 092	2, 795, 400
	保健衛生費	6, 693, 226	6, 682, 156	11, 070
	損害保険料	6, 160, 000	5, 751, 667	408, 333
	公租公課	165, 700	396, 330	△ 230, 630
	福利費	76, 500	76, 500	0
	渉外費	133, 660	140, 160	△ 6, 500
	雑費	1, 635, 681	1, 805, 516	△ 169, 835
	減価償却額	180, 665, 172	182, 698, 206	△ 2, 033, 034
	管理経費	(225, 798, 161)	(264, 573, 185)	(△ 38, 775, 024)
	消耗品費	3, 480, 972	3, 580, 727	△ 99, 755
	光熱水費	17, 492, 391	16, 115, 010	1, 377, 381
	旅費交通費	6, 070, 272	5, 776, 658	293, 614
	通信運搬費	4, 283, 310	3, 974, 625	308, 685
	印刷製本費	12, 000, 527	13, 017, 195	△ 1, 016, 668
	修繕費	2, 625, 984	1, 851, 283	774, 701
	賃借料	6, 566, 469	6, 544, 886	21, 583
	新聞雑誌費	253, 404	255, 789	△ 2, 385
	諸会費	1, 774, 470	1, 725, 827	48, 643
	会合費	851, 000	856, 787	△ 5, 787
	雑品費	1, 020, 715	685, 502	335, 213
	報酬委託手数料	73, 761, 679	96, 346, 193	△ 22, 584, 514
	損害保険料	3, 151, 710	3, 483, 427	△ 331, 717
	公租公課	30, 500, 000	30, 554, 916	△ 54, 916
	広告料	8, 911, 271	8, 872, 206	39, 065
	福利費	3, 086, 616	3, 150, 992	△ 64, 376
	渉外費	316, 540	180, 976	135, 564
	補助活動収入原価	12, 027, 570	13, 037, 910	△ 1, 010, 340
	私立大学等経常費補助金返還金	131, 000	131, 000	0
	雑費	1, 195, 252	1, 053, 285	141, 967
	減価償却額	36, 297, 009	53, 377, 991	△ 17, 080, 982
	徴収不能額等	(0)	(0)	(0)
	教育活動支出計	2, 487, 274, 759	2, 422, 843, 626	64, 431, 133
	教育活動収支差額	△ 434, 540, 252	△ 414, 245, 361	△ 20, 294, 891

(単位 円)

教育活動外収入の部	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金	(3,303,781)	(3,296,788)	(6,993)
		第3号基本金引当特定資産運用収入	3,126,881	3,115,000	11,881
		その他の受取利息・配当金収入	176,900	181,788	△ 4,888
		その他の教育活動外収入	(0)	(0)	(0)
	教育活動外収入計	3,303,781	3,296,788	6,993	
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		借入金等利息	(5,581,851)	(5,526,823)	(55,028)
		借入金利息	5,581,851	5,526,823	55,028
		その他の教育活動外支出	(0)	(0)	(0)
教育活動外支出計		5,581,851	5,526,823	55,028	
教育活動外収支差額		△ 2,278,070	△ 2,230,035	△ 48,035	
経常収支差額		△ 436,818,322	△ 416,475,396	△ 20,342,926	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別収入	(39,384,377)	(6,517,929)	(32,866,448)
		施設設備寄付金	4,540,000	4,545,000	△ 5,000
		現物寄付	3,873,198	1,972,929	1,900,269
		施設設備補助金	30,971,179	0	30,971,179
		特別収入計	39,384,377	6,517,929	32,866,448
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産処分差額	(0)	(55,475,768)	(△ 55,475,768)
		建物処分差額	0	43,843	△ 43,843
		教育研究用機器備品処分差額	0	13,310	△ 13,310
		図書処分差額	0	4,831,613	△ 4,831,613
		収益事業元入金処分差額	0	50,587,002	△ 50,587,002
		その他の特別支出	(25,612,544)	(25,650,000)	(△ 37,456)
		賞与引当金特別繰入額	25,612,544	25,650,000	△ 37,456
	特別支出計	25,612,544	81,125,768	△ 55,513,224	
	特別収支差額		13,771,833	△ 74,607,839	88,379,672
基本金組入前当年度収支差額		△ 423,046,489	△ 491,083,235	68,036,746	
基本金組入額合計		△ 441,081,394	△ 45,947,495	△ 395,133,899	
当年度収支差額		△ 864,127,883	△ 537,030,730	△ 327,097,153	
前年度繰越収支差額		△ 467,237,194	△ 6,447,619,036	5,980,381,842	
基本金取崩額		0	1,807,513	△ 1,807,513	
翌年度繰越収支差額		△ 1,331,365,077	△ 6,982,842,253	5,651,477,176	

(参考)

事業活動収入計	2,095,422,665	2,018,412,982	77,009,683
事業活動支出計	2,518,469,154	2,509,496,217	8,972,937

資金収支計算書

令和 7年 4月 1日 から

令和 8年 3月31日 まで

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	(1,229,068,209)	(1,228,088,264)	(979,945)
授業料収入	751,748,458	751,748,458	0
補助金による軽減額	△ 792,000	△ 792,000	0
入学金収入	57,950,000	57,950,000	0
実験実習料収入	66,334,825	66,363,525	△ 28,700
冷暖房費収入	1,962,000	1,962,000	0
施設設備費収入	343,774,364	343,591,364	183,000
教材費収入	8,090,562	7,264,917	825,645
手数料収入	(13,423,300)	(14,136,300)	(△ 713,000)
入学検定料収入	12,155,500	13,014,000	△ 858,500
試験料収入	828,000	702,000	126,000
証明手数料収入	439,800	420,300	19,500
寄付金収入	(60,410,000)	(60,404,172)	(5,828)
特別寄付金収入	59,040,000	59,035,612	4,388
一般寄付金収入	1,370,000	1,368,560	1,440
補助金収入	(491,290,591)	(490,814,189)	(476,402)
国庫補助金収入	311,321,000	311,087,700	233,300
地方公共団体補助金収入	179,969,591	179,726,489	243,102
資産売却収入	(0)	(46,585)	(△ 46,585)
設備売却収入	0	46,585	△ 46,585
付随事業・収益事業収入	(41,679,210)	(42,566,370)	(△ 887,160)
補助活動収入	39,966,700	40,818,860	△ 852,160
受託事業収入	1,048,510	1,048,510	0
講習会収入	664,000	699,000	△ 35,000
受取利息・配当金収入	(3,303,781)	(3,296,788)	(6,993)
第3号基本金引当特定資産運用収入	3,126,881	3,115,000	11,881
その他の受取利息・配当金収入	176,900	181,788	△ 4,888
雑収入	(212,628,585)	(210,816,367)	(1,812,218)
施設設備利用料収入	2,950,394	2,767,069	183,325
私立大学退職金財団交付金収入	140,869,131	140,869,131	0
県退職金財団交付金収入	36,825,789	36,825,789	0
廃品売却収入	36,322	39,622	△ 3,300
その他の雑収入	31,946,949	30,314,756	1,632,193
借入金等収入	(350,000,000)	(350,000,000)	(0)
短期借入金収入	350,000,000	350,000,000	0
前受金収入	(171,087,000)	(174,197,500)	(△ 3,110,500)
授業料前受金収入	73,398,500	66,124,000	7,274,500
入学金前受金収入	54,275,000	56,650,000	△ 2,375,000
補助活動前受金収入	1,400,000	1,330,000	70,000
施設設備費前受金収入	36,382,000	43,280,500	△ 6,898,500
実験実習料前受金収入	5,631,500	6,813,000	△ 1,181,500
その他の収入	(35,992,167)	(48,316,750)	(△ 12,324,583)
第3号基本金引当特定資産取崩収入	1,807,513	1,807,513	0
前期末未収入金収入	29,175,970	29,175,970	0
長期貸付金回収収入	337,500	337,500	0
短期貸付金回収収入	3,337,050	3,337,050	0
収益事業元入金回収収入	1,107,576	1,107,576	0
仮払金収入	226,558	12,551,141	△ 12,324,583
資金収入調整勘定	(△ 185,880,861)	(△ 198,713,572)	(12,832,711)
期末未収入金	△ 16,665,461	△ 29,498,172	12,832,711
前期末前受金	△ 169,215,400	△ 169,215,400	0
前年度繰越支払資金	(512,422,598)	(512,422,598)	
収入の部合計	2,935,424,580	2,936,392,311	△ 967,731

(単位 円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	(1,398,714,106)	(1,407,291,054)	(△ 8,576,948)
教員人件費支出	789,106,831	790,498,704	△ 1,391,873
職員人件費支出	413,672,871	420,367,085	△ 6,694,214
役員報酬支出	1,834,873	1,996,421	△ 161,548
退職金支出	194,099,531	194,428,844	△ 329,313
教育研究経費支出	(630,322,646)	(623,695,094)	(△ 6,627,552)
消耗品費支出	32,831,695	34,799,790	△ 1,968,095
光熱水費支出	59,696,104	53,657,631	6,038,473
旅費交通費支出	29,208,066	30,294,725	△ 1,086,659
通信運搬費支出	9,444,040	9,722,327	△ 278,287
印刷製本費支出	6,435,263	6,691,110	△ 255,847
修繕費支出	11,847,938	12,209,074	△ 361,136
賃借料支出	20,452,107	20,659,618	△ 207,511
新聞雑誌費支出	15,540,203	15,657,434	△ 117,231
諸会費支出	6,434,117	6,449,891	△ 15,774
会合費支出	879,309	821,445	57,864
奨学費支出	125,039,900	119,804,500	5,235,400
修学支援事業奨学費支出	156,357,000	157,123,700	△ 766,700
雑品費支出	4,855,796	4,940,539	△ 84,743
課外活動費支出	1,202,150	1,202,150	0
報酬委託手数料支出	121,026,699	123,396,739	△ 2,370,040
実習費支出	14,207,492	11,412,092	2,795,400
保健衛生費支出	6,693,226	6,682,156	11,070
損害保険料支出	6,160,000	5,751,667	408,333
公租公課支出	165,700	396,330	△ 230,630
福利費支出	76,500	76,500	0
渉外費支出	133,660	140,160	△ 6,500
雑費支出	1,635,681	1,805,516	△ 169,835
管理経費支出	(189,501,152)	(210,076,854)	(△ 20,575,702)
消耗品費支出	3,480,972	3,450,927	30,045
光熱水費支出	17,492,391	16,115,010	1,377,381
旅費交通費支出	6,070,272	5,776,658	293,614
通信運搬費支出	4,283,310	3,889,085	394,225
印刷製本費支出	12,000,527	13,017,195	△ 1,016,668
修繕費支出	2,625,984	1,851,283	774,701
賃借料支出	6,566,469	6,544,886	21,583
新聞雑誌費支出	253,404	255,789	△ 2,385
諸会費支出	1,774,470	1,725,827	48,643
会合費支出	851,000	856,787	△ 5,787
雑品費支出	1,020,715	685,502	335,213
報酬委託手数料支出	73,761,679	95,466,193	△ 21,704,514
損害保険料支出	3,151,710	3,483,427	△ 331,717
公租公課支出	30,500,000	30,554,916	△ 54,916
広告料支出	8,911,271	8,872,206	39,065
福利費支出	3,086,616	3,150,992	△ 64,376
渉外費支出	316,540	180,976	135,564
補助活動仕入支出	12,027,570	13,037,910	△ 1,010,340
私立大学等経常費補助金返還金	131,000	131,000	0
雑費支出	1,195,252	1,030,285	164,967
借入金等利息支出	(5,581,851)	(5,526,823)	(△ 55,028)
借入金利息支出	5,581,851	5,526,823	55,028
借入金等返済支出	(394,100,000)	(394,100,000)	(0)
借入金返済支出	394,100,000	394,100,000	0
施設関係支出	(44,627,000)	(53,094,800)	(△ 8,467,800)
土地支出	0	8,639,400	△ 8,639,400
建物支出	44,627,000	44,455,400	171,600

(単位 円)

科 目	予 算	決 算	差 異
設備関係支出	(13,329,470)	(14,952,376)	(△ 1,622,906)
教育研究用機器備品支出	8,600,000	8,370,153	229,847
管理用機器備品支出	550,000	515,350	34,650
図書支出	3,527,000	5,414,403	△ 1,887,403
車両支出	652,470	652,470	0
資産運用支出	(0)	(0)	(0)
その他の支出	(86,602,180)	(81,379,179)	(5,223,001)
長期貸付金支払支出	600,000	600,000	0
前期末未払金支払支出	74,149,454	74,149,454	0
預り金支出	5,698,773	227,572	5,471,201
前払金支払支出	6,137,503	6,385,703	△ 248,200
長期預け金支出	16,450	16,450	0
資金支出調整勘定	(△ 37,323,626)	(△ 51,986,682)	(14,663,056)
期末未払金	△ 33,525,668	△ 48,188,724	14,663,056
前期末前払金	△ 3,797,958	△ 3,797,958	0
翌年度繰越支払資金	(209,969,801)	(198,262,813)	(11,706,988)
支出の部合計	2,935,424,580	2,936,392,311	△ 967,731

活動区分資金収支計算書

令和 7年 4月 1日 から

令和 8年 3月31日 まで

(単位 円)

		科 目	金額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	1,228,088,264
		手数料収入	14,136,300
		特別寄付金収入	54,490,612
		一般寄付金収入	1,368,560
		経常費等補助金収入	490,814,189
		付随事業収入	42,566,370
		雑収入	210,816,367
		教育活動資金収入計	2,042,280,662
	支出	人件費支出	1,407,291,054
		教育研究経費支出	623,695,094
		管理経費支出	210,076,854
		教育活動資金支出計	2,241,063,002
		差引	△ 198,782,340
		調整勘定等	△ 17,839,664
		教育活動資金収支差額	△ 216,622,004
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備寄付金収入	4,545,000
		施設設備売却収入	46,585
		施設整備等活動資金収入計	4,591,585
	支出	施設関係支出	53,094,800
		設備関係支出	14,952,376
		施設整備等活動資金支出計	68,047,176
		差引	△ 63,455,591
		調整勘定等	△ 6,048,913
		施設整備等活動資金収支差額	△ 69,504,504
		小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）	△ 286,126,508
その他の活動による資金収支	収入	借入金等収入	350,000,000
		第3号基本金引当特定資産取崩収入	1,807,513
		長期貸付金回収収入	337,500
		短期貸付金回収収入	3,337,050
		仮払金収入	12,551,141
		収益事業元入金回収収入	1,107,576
		小計	369,140,780
		受取利息・配当金収入	3,296,788
		その他の活動資金収入計	372,437,568
	支出	借入金等返済支出	394,100,000
		長期貸付金支払支出	600,000
		預り金支出	227,572
		長期預け金支出	16,450
		小計	394,944,022
		借入金等利息支出	5,526,823
		その他の活動資金支出計	400,470,845
		差引	△ 28,033,277
		調整勘定等	0
		その他の活動資金収支差額	△ 28,033,277
		支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）	△ 314,159,785
		前年度繰越支払資金	512,422,598
		翌年度繰越支払資金	198,262,813

(注記)

活動区分ごとの調整勘定等の計算過程は以下のとおり。

(単位 円)

項目	資金収支 計算書計上額	教育活動 による資金収支	施設整備等活動 による資金収支	その他の活動 による資金収支
前受金収入	174,197,500	174,197,500	—	—
前期末未収入金収入	29,175,970	29,175,970	—	—
期末未収入金	△ 29,498,172	△ 29,498,172	—	—
前期末前受金	△ 169,215,400	△ 169,215,400	—	—
収入計	4,659,898	4,659,898	—	—
前期末未払金支払支出	74,149,454	68,100,541	6,048,913	—
前払金支払支出	6,385,703	6,385,703	—	—
期末未払金	△ 48,188,724	△ 48,188,724	—	—
前期末前払金	△ 3,797,958	△ 3,797,958	—	—
支出計	28,548,475	22,499,562	6,048,913	—
収入計 — 支出計	△ 23,888,577	△ 17,839,664	△ 6,048,913	—

計算書類に対する注記

1. 引当金の計上基準その他の計算書類の作成に関する重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

未収入金及び貸付金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

賞与引当金

教職員に対する賞与の支給に備えるため、当年度に負担すべき支給見込額を計上している。

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、私立大学退職金財団加入者については、期末要支給額 449,905,248円の100%を基にして、同財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上している。長崎県私立学校退職金財団加入者については、期末要支給額 181,965,449円の100%を基にして、同退職金財団からの交付金を控除した金額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法で計上している。ただし、満期保有目的の債券については償却原価法を採用している。

預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金等に係る収入と支出は相殺して表示している。

教育活動に付随する活動に係る収支の表示方法

補助活動に係る収支は総額で表示している。

2. 重要な会計方針の変更等

(1) 改正後の学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）の適用

当年度から、学校法人会計基準の一部を改正する省令（令和6年文部科学省令第28号）に基づく改正後の学校法人会計基準を適用し、計算書類及びその附属明細書の様式を変更している。

(2) 賞与引当金の計上

学校法人会計基準の改正により、引当金の計上基準が明確化されたことに伴い、当年度から計上している。これにより期首に計上すべき額として特別支出に25,650,000円を計上し、当年度に賞与として支給した額から特別支出の計上額を除いた額及び支給は翌年度であるが当年度の支給対象期間に相応する額として、人件費に23,300,000円を計上している。この結果、従来の方針と比較して教育活動収支差額、経常収支差額が2,350,000円増加し、基本金組入前当年度収支差額が23,300,000円減少している。

3. 固定資産の減価償却額の累計額の合計額 6,993,911,074 円

4. 金銭債権の徴収不能引当金の合計額 914,400 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。

建 物 270,895,938 円

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 305,667,703 円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
第4号基本金に相当する資金を有しておらず、その旨及び対策は以下のとおりである。

(1) 第4号基本金 202,000,000円

(2) 第4号基本金に相当する資金

現金預金 198,262,813円

計 198,262,813円

(3) 対策

この対策として、現在、学生生徒募集活動のより一層の強化による収入確保を図るとともに遊休資産の売却・利活用を推進中である。あわせて、金融機関との連携を継続し、財務基盤の健全化を進め、経営の安定化に努めている。

8. セグメント情報

(単位 円)

科目 \ セグメント	法人	活水女子大学	中学校・高等学校	合計
教育活動収入計	8,578,862	1,565,619,217	434,400,186	2,008,598,265
教育活動支出計	96,302,879	1,780,431,536	546,109,211	2,422,843,626
教育活動収支差額	△ 87,724,017	△ 214,812,319	△111,709,025	△ 414,245,361
教育活動外収支差額	3,116,818	△ 3,154,970	△2,191,883	△ 2,230,035
経常収支差額	△ 84,607,199	△ 217,967,289	△113,900,908	△ 416,475,396
特別収支差額	△ 51,240,835	△ 22,477,196	△889,808	△ 74,607,839
基本金組入前当年度収支差額	△ 135,848,034	△ 240,444,485	△114,790,716	△ 491,083,235
基本金組入額合計	△ 8,493,276	△ 28,273,563	△9,180,656	△ 45,947,495
当年度収支差額	△ 144,341,310	△ 268,718,048	△123,971,372	△ 537,030,730

(注1) セグメント情報は拠点区分別(設置学校・附属施設別)の収支情報の内訳を示すものであり、必ずしも理事会が経営資源の配分の決定及び業績を評価すること等を目的とした財務情報にはなっていない。

(注2) 各セグメントの主な区分方法は、拠点区分に応じて「活水女子大学」「中学校・高等学校」に区分している。「中学校・高等学校」には、活水中学校・活水高等学校を含んでいる。

(注3) 収入額及び支出額の各セグメントへの配分方法は、昭和55年11月4日付け文管企第250号文部省管理局長通知「資金収支内訳表等の部門別計上及び配分について(通知)」に記載の方法を適用している。

9. 重要な偶発債務

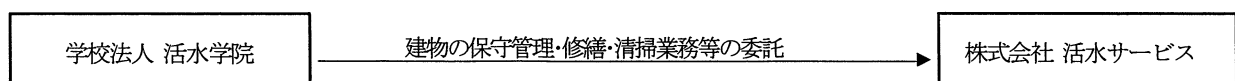
なし

10. 子法人に関する事項

(1) 子法人の概要

子法人の名称	事業内容	資本金の額	学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式等の入手日	議決権の所有割合	役員の兼任等	他の注記事項との関係		
						出資会社	関連当事者	学校法人間取引
株式会社 活水サービス	教材、書籍などの印刷・出版並びに販売、建物の保守管理・修繕・清掃業務の委託	5,000,000円	平成20年4月1日 5,000,000円 5株 総出資金額に占める割合 100%	100%	兼任5人 代表取締役(理事) 取締役(理事) 取締役(教員) 取締役(職員2人)	関係あり	関係あり	

(2) 学校法人と子法人の取引の関連図



(3) 子法人との取引の状況

子法人の名称	取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
株式会社 活水サービス	賃貸料 (注1)	120,000 円	—	—
	光熱水費 (注2)	263,391 円	—	—
	印刷費 (注3)	2,110 円	—	—
	建物の保守管理・修繕・清掃業務の 委託手数料等	91,468,725 円	—	—

(注1) 事務所の賃貸は、近隣の賃貸条件を勘案したうえで協議し、賃貸契約を締結している。

(注2) 光熱水費の負担については、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定している。

(注3) コピー機による1枚10円の価格で211枚の印刷費であり、一般的なコピー費程度である。

(4) 子法人の債務に係る保証債務

学校法人は当該会社について債務保証を行っていない。

1 1. 学校法人の出資による会社に係る事項

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は次のとおりである。

(1) 当該会社の概要

法人名称	事業内容	資本金の額	学校法人の出資金額等及び当該 会社の総株式等に占める割合並 びに当該株式等の入手日	他の注記事項との関係	
				子法人	関連当事者
株式会社 活水サービス	省略	省略	省略	関係 あり	関係 あり

(2) 当期中に学校法人が当該会社から受け入れた配当及び寄附の金額並びにその他の取引の額

法人の名称	取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
株式会社 活水サービス	省略	省略	省略	省略

1 2. 関連当事者との取引の内容に関する事項

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属性	役員、 法人等 の名称	住所	資本金 又は 出資金	事業 内容 又は 職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引 の 内容	取引 金額	勘定 科目	期末 残高	他の注記事項との関係		
						役員の 兼任等	事実上 の関係					子法人	出資 会社	学校 法人 間 取引
関係 法人	株式会 社活水 サービ ス	長崎市 東山手 町	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	関係 あり	関係 あり	

1 3. 学校法人間の財務取引

なし

1 4. 重要な後発事象

なし

15. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

①総括表

(単位 円)

	当年度 (令和 8 年 3 月31日)		
	貸借対照表計上額	時価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	0	0	0
(うち満期保有目的の債券)	(0)	(0)	(0)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	110,000,000	80,046,000	△ 29,954,000
(うち満期保有目的の債券)	(110,000,000)	(80,046,000)	(△ 29,954,000)
合 計	110,000,000	80,046,000	△ 29,954,000
(うち満期保有目的の債券)	(110,000,000)	(80,046,000)	(△ 29,954,000)
時価のない有価証券	5,000,000		
有価証券合計	115,000,000		

②明細表

(単位 円)

種 類	当年度 (令和 8 年 3 月31日)		
	貸借対照表計上額	時価	差 額
債 券	110,000,000	80,046,000	△ 29,954,000
株 式	0	0	0
投資信託	0	0	0
その他	0	0	0
合 計	110,000,000	80,046,000	△ 29,954,000
時価のない有価証券	5,000,000		
有価証券合計	115,000,000		

(2) 通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

平成21年4月1日以降に開始したリース取引

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	8,820,000 円	3,624,630 円
管理用機器備品	5,471,400 円	3,636,270 円
車両	1,635,480 円	1,071,380 円
教育研究用雑品費	865,260 円	149,820 円

(3) 活水女子大学大学院の学生募集停止

2025年12月15日の定例理事会において2026年度より活水女子大学大学院の学生募集を停止することを決議した。

(4) 活水中学校の生徒募集停止

2025年9月22日の定例理事会において2026年度より活水中学校の生徒募集を停止することを決議した。

(5) 2025年4月1日付で収益事業を廃業し、収益事業に係る旧大学寮の建物、敷地等を学院会計へ戻し入れた。

学院会計へ戻し入れた資産及び負債の帳簿価額は以下の通りである。

土 地	28,476,309 円
建 物	343,396,705 円
構 築 物	147,339 円
管理用機器備品	129,600 円
現 預 金	1,107,576 円
前 払 金	203,280 円
未 払 金	8,657,592 円

固定資産明細書

令和7年4月1日 から
令和8年3月31日 まで

(単位 円)

科 目		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却額の 累 計 額	差引期末残高	摘 要
有形固定資産	土 地	1,920,804,375	37,115,709	0	1,957,920,084		1,957,920,084	(注1)
	建 物	9,522,288,220	966,918,710	14,400,562	10,474,806,368	6,082,801,341	4,392,005,027	(注2)
	構 築 物	598,255,462	9,266,338	0	607,521,800	586,094,640	21,427,160	(注3)
	教育研究用 機 器 備 品	393,139,509	9,984,899	47,941,635	355,182,773	251,493,746	103,689,027	(注4)
	管 理 用 機 器 備 品	23,492,797	1,033,750	226,360	24,300,187	16,560,257	7,739,930	(注5)
	図 書	1,329,855,817	5,772,586	4,831,613	1,330,796,790	0	1,330,796,790	(注6)
	車 両	25,652,524	652,470	4,027,968	22,277,026	20,519,425	1,757,601	
	建設仮勘定	880,000	0	880,000	0		0	
	計	13,814,368,704	1,030,744,462	72,308,138	14,772,805,028	6,957,469,409	7,815,335,619	
特定資産	第3号基本金 引当特定資産	111,807,513	0	1,807,513	110,000,000	0	110,000,000	(注7)
	計	111,807,513	0	1,807,513	110,000,000	0	110,000,000	
その他の固定資産	定期借地権	16,085,000	0	0	16,085,000	5,517,800	10,567,200	
	施設利用権	30,923,873	0	0	30,923,873	30,923,865	8	
	電話加入権	4,307,992	0	0	4,307,992	0	4,307,992	
	有 価 証 券	5,000,000	0	0	5,000,000		5,000,000	
	収 益 事 業 元 入 金	415,390,219	0	415,390,219	0		0	(注8)
	長期貸付金	10,179,500	600,000	2,687,600	8,091,900	徴収不能引当金 914,400	7,177,500	(注9)
	敷金・保証金	40,000	0	0	40,000	0	40,000	
	長期預け金	131,450	16,450	0	147,900		147,900	
	計	482,058,034	616,450	418,077,819	64,596,665	徴収不能引当金 914,400 36,441,665	27,240,600	
合 計		14,408,234,251	1,031,360,912	492,193,470	14,947,401,693	徴収不能引当金 914,400 6,993,911,074	7,952,576,219	

(注1) (増)収益事業廃止に係る資産の移管28,476,309円を含む。

(注2) (増)収益事業廃止に係る資産の移管922,463,310円を含む。

(注3) (増)収益事業廃止に係る資産の移管9,266,338円を含む。

(注4) (増)現物寄付1,614,746円を含む。

(注5) (増)収益事業廃止に係る資産の移管518,400円を含む。

(注6) (増)現物寄付358,183円を含む。

(注7) (減)学院奨学基金の一部縮小に伴う取崩し。

(注8) (減)収益事業廃止に係る減少。

(注9) (減)1年以内回収予定長期貸付金の短期貸付金への振替2,350,100円を含む。

借 入 金 明 細 書

令和7年4月1日から

令和8年3月31日まで

(単位 円)

借 入 先		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	返済期限	摘 要
長期借入金	公的金融機関						
	市中金融機関	389,050,000	0 ※44,100,000	344,950,000	令和22年2月25日	使途：中高校舎増改築 使途：大学校舎（本館） 補強工事 担保：大学建物	
	その他						
	計	389,050,000	0 ※44,100,000	344,950,000			
短期借入金	公的金融機関						
	市中金融機関	0	350,000,000	350,000,000	0	使途：運転資金 担保：なし	
	その他						
	小 計	0	350,000,000	350,000,000	0		
	返済期限が1年以内の長期借入金	44,100,000	※44,100,000	44,100,000	44,100,000		
	計	44,100,000	350,000,000 ※44,100,000	394,100,000	44,100,000		
合 計		433,150,000	350,000,000 ※44,100,000	394,100,000 ※44,100,000	389,050,000		

基本金明細書

令和7年4月1日から
令和8年3月31日まで

(単位 円)

事 項	要組入高	組入高	未組入高	摘 要
第1号基本金				
前期繰越高	13,832,696,564	13,478,793,333	353,903,231	
当期組入対象額				
1. 土 地	8,639,400	8,639,400		
2. 建 物	44,455,400	44,455,400		
過年度未組入に係る当期組入れ		44,100,000	△ 44,100,000	
3. 教育研究用機器備品	9,984,899	9,984,899		
過年度未組入に係る当期組入れ		3,193,960	△ 3,193,960	
4. 管理用機器備品	515,350	515,350		
過年度未組入に係る当期組入れ		749,760	△ 749,760	
5. 図 書	5,772,586	5,772,586		
6. 車 両	652,470	652,470		
過年度未組入に係る当期組入れ		191,808	△ 191,808	
計	70,020,105	118,255,633	△ 48,235,528	
当期取崩対象額				
1. 建 物	△ 15,280,562	△ 15,280,562		
2. 教育研究用機器備品	△ 47,941,635	△ 47,941,635		
3. 管理用機器備品	△ 226,360	△ 226,360		
4. 図 書	△ 4,831,613	△ 4,831,613		
5. 車 両	△ 4,027,968	△ 4,027,968		
計	△ 72,308,138	△ 72,308,138	0	
当期組入額	△ 2,288,033	45,947,495	△ 48,235,528	
当期末残高	13,830,408,531	13,524,740,828	305,667,703	
第3号基本金				
前期繰越高	—	111,807,513	—	
当期組入対象額	—	0	—	
計	—	0	—	
当期取崩対象額				
学院奨学基金の一部縮小に伴う取崩し	—	△ 1,807,513	—	
計	—	△ 1,807,513	—	
当期組入額	—	0	—	
当期末残高	—	110,000,000	—	
第4号基本金				
前期繰越高	202,000,000	202,000,000	0	
当期組入対象額	0	0	0	
当期取崩対象額	0	0	0	
当期組入額	0	0	0	
当期末残高	202,000,000	202,000,000	0	
合 計				
前 期 繰 越 高	—	13,792,600,846	353,903,231	
当 期 組 入 高	—	118,255,633		
当 期 取 崩 高	—	△ 74,115,651		
当 期 末 残 高	—	13,836,740,828	305,667,703	

第 3 号基本金の組入に係る計画集計表

(単位 円)

番号	基金の名称	第 3 号基本金引当 特定資産運用収入	第 3 号基本金当期末残高
1	活水学院 奨学基金	3,115,000	110,000,000
計		3,115,000	110,000,000

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位 円)

科 目		年 度 末
一 資産額		
(一) 基本財産		
1 土 地		1,896,851,250円
(1) 東山手校地	28,641.74㎡	191,797,120円
(2) 新戸町校地	87,806.90㎡	1,642,621,360円
(3) 宝栄町校地	24,864.00㎡	62,432,770円
2 建 物		4,065,611,276円
(1) 東山手校舎建物	24,271.17㎡	1,907,209,386円
体育館	2,869.43㎡	91,666,483円
その他	2,067.35㎡	63,358,585円
(2) 新戸町校舎建物	8,764.05㎡	562,741,279円
その他	221.90㎡	10,937,079円
(3) 大村看護学部校舎建物	6,328.78㎡	569,777,554円
その他	18.00㎡	4円
(4) 宝栄町校舎建物	17,650.69㎡	663,422,529円
体育館	1,487.23㎡	89,955,389円
その他	2,947.32㎡	106,542,988円
3 構築物		21,235,732円
4 教育研究用機器備品	} 52,691点	103,689,027円
5 管理用機器備品		7,662,170円
6 図 書	359,373冊	1,330,796,790円
7 車 両		1,757,601円
8 定期借地権		10,567,200円
9 施設利用権		8円
10 電話加入権		4,307,992円
11 敷金・保証金		40,000円
(二) 運用財産		
1 現金預金		198,262,813円
(1) 現 金		14,848円
(2) 普通預金		198,247,965円
2 積立金		110,000,000円
(1) 第3号基本金引当特定資産		110,000,000円
3 有価証券		5,000,000円
4 土 地 (新戸町校地他)		61,068,834円
5 建 物		326,393,751円
6 構築物		191,428円
7 管理用機器備品		77,760円
8 長期貸付金		7,177,500円
9 長期預け金		147,900円

科 目		年 度 末
10	未収入金	29,592,847円
11	短期貸付金	2,453,850円
12	仮払金	296,749円
13	貯蔵品	140,120円
14	前払金	6,385,703円
	合 計	8,189,708,301円
二 負債額		
	(一) 固定負債	1,013,699,041円
1	長期借入金	344,950,000円
2	長期未払金	5,059,076円
3	退職給与引当金	663,689,965円
	(二) 流動負債	322,110,685円
1	短期借入金	44,100,000円
2	未払金	53,205,209円
3	前受金	174,197,500円
4	預り金	27,307,976円
5	賞与引当金	23,300,000円
	合 計	1,335,809,726円

独立監査人の監査報告書

令和8年6月8日

学校法人 活水学院
理事会 御中

あゆみ監査法人
福岡県福岡市

代表社員
業務執行社員

公認会計士

谷口誠幸

社員
業務執行社員

公認会計士

甲能市郎

<計算関係書類監査>

計算関係書類に対する監査意見

当監査法人は、私立学校法第104条第2項に基づき、学校法人活水学院の令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の計算関係書類（計算書類、すなわち貸借対照表、事業活動収支計算書、資金収支計算書、活動区分資金収支計算書、重要な会計方針、その他の注記及びその附属明細書をいう。以下同じ。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算関係書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる学校法人会計の基準に準拠して、当該計算関係書類に係る期間の財産及び収支の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

計算関係書類に対する監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算関係書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

強調事項

計算書類に対する注記2.に記載されているとおり、学校法人は、当年度から、学校法人会計基準の一部を改正する省令（令和6年文部科学省令第28号）に基づく改正後の学校法人会計基準を適用し、計算書類及びその附属明細書の様式を変更している。

また、学校法人会計基準の改正により、引当金の計上基準が明確化されたことに伴い、当年度から賞与引当金を計上している。

計算書類に対する注記7.に記載されているとおり、学校法人は、当年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していないため、現在、この対策を推進中である。

当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の計算関係書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、

当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算関係書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算関係書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算関係書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる学校法人会計の基準に準拠して計算関係書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算関係書類を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算関係書類を作成するに当たり、理事者は、継続法人の前提に基づき計算関係書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる学校法人会計の基準に基づいて継続法人に関する事項を開示する必要がある場合には、当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

計算関係書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算関係書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算関係書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算関係書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算関係書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続法人を前提として計算関係書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続法人の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続法人の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算関係書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算関係書類の注記事項が適切でない場合は、計算関係書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続法人として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算関係書類の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる学校法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算関係書類の表示、構成及び内容、並びに計算関係書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその

他の事項について報告を行う。

＜財産目録に対する意見＞

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、私立学校法第 86 条第 1 項及び私立学校法施行規則第 24 条に基づき、学校法人活水学院の令和 8 年 3 月 31 日現在の令和 7 年度（令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで）の財産目録（貸借対照表に対応する項目に限る。以下同じ。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財産目録が、全ての重要な点において、我が国において一般に公正妥当と認められる学校法人会計の基準に準拠しており、貸借対照表と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる学校法人会計の基準に準拠するとともに、貸借対照表と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる学校法人会計の基準に準拠しており、貸借対照表と整合しているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

監査報告書

2026 年 6 月 12 日

学校法人 活水学院

理 事 会 御 中

評 議 員 会 御 中

学校法人 活 水 学 院

監 事 深 澤 獎

監 事 東 直 美

私たちは、私立学校法第 52 条第 1 項及び学校法人活水学院寄附行為第 29 条第 1 項の規定に基づき、2025 年度(2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで)における学校法人活水学院の業務及び財産の状況について監査を行いました。

その結果につき次のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要

私たちは、理事会、評議員会及びその他必要と思われる会議に出席したほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、かつ重要な書類等を閲覧するとともに主要な関係部署において業務の遂行及び財産の状況を調査いたしました。

また、会計監査人から報告及び説明を受け、財産目録及び計算書類(資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表等)につき検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 学校法人活水学院の業務に関する決定及び執行は適正であり、不正の行為又は法令若しくは寄附行為等に違反する重大な事実は認められませんでした。
- (2) 財産目録及び計算書類は、会計帳簿の記載と合致し、法令及び寄附行為等に従い、収支状況及び財産状況を正しく表示しているものと認めます。

以 上